

「NYダウとコモンズ30ファンド」NYダウの値動きは知っていても、中身までは意外と知られていません。米国を代表する30社で構成されていて、インテル、マクドナルド、コカコーラ、P&G、キャタピラー、IBM、エクソンモービル、3M、ファイザーなど皆さんご存知の企業ばかり。日本でも有名な企業ですから、これらの企業は米国での売上高よりも海外での売上高が大きく、世界で稼ぐ企業ばかりなのです。最近では、新興国でしっかり利益を稼ぎ出しているため、米国経済が低迷していても強い。実は、コモンズの30銘柄も同じ性質を持っています。マキタ 83.1%、コマツ 81.1%、日産 78.6%、ディスコ 72.8%、東京エレクトロン 70.7%、シスメックス 69.1%、堀場製作所 63.8%など過半数の組入れ企業が、国内売上高よりも海外売上高の方が大きくなっています。NYダウは米国経済を、コモンズは日本経済を超えて世界経済に投資をしているのです。 代表取締役社長 伊井哲朗

1 月末の状況 (資産の内訳については、マザーファンドの状況を記載しております)

設定来の運用実績



基準価額		純資産総額				
11,623 円		14 億 485 万円				
分配実績	第 1 期	第 2 期	第 3 期			
	120 円	130 円	0 円			
資産の内訳		割合				
株式 (31 銘柄)		80.0%				
うち日本株式		100.0%				
うち海外株式		0.0%				
現金等		20.0%				
2012 年 1 月末お客様の状況						
顧客数		2,502 人 (47 人増)				
うち積立 (1 月 20 日)		1,780 人 (21 人増)				
投資パフォーマンス	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
コモンズ 30 ファンド (税引前分配金込み)	2.90%	-1.47%	-7.56%	-11.42%	20.34	18.32%

今月の5銘柄について

コモンズ30ファンドでは投資先のことを、より理解していただくため、毎月投資先銘柄の中から任意に5銘柄を紹介させていただきます。今月の5銘柄とコモンズが考える銘柄選択の視点は以下のとおりです。

銘柄	選択の視点
シスメックス (6869)	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1 成長するグローバルニッチのリーダー 血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
ベネッセホールディングス (9783)	「よく生きる」を支援し、世界一の教育企業を目指す 日本の通信教育事業において圧倒的なシェア(約90%)を誇ります。国内教育事業で培った知恵を用い、海外展開(台湾、中国、韓国)と事業領域拡大(介護、語学)で、変化し続ける環境を乗り越えて成長を目指します。
日産自動車 (7201)	変化の激しい時代に成長する ゴーンCEOによる欧米流の迅速かつ強烈な意思決定と、脈々と受け継がれてきた日産の技術力が融合されています。ルノーとの共同購買や積極的な新車投入などによって、新興国へも展開できる体制が強みです。
エア・ウォーター (4088)	ねずみの集団経営で景気の全天候対応 酸素、窒素、アルゴンなど、社会に必須の産業ガスを販売しています。国内2強として、着実にシェア拡大を図るとともに、様々な領域で強固なポジションを構築し、事業分散を図りながら、不況期にも強い経営を目指します。哺乳類で最も繁栄した「ねずみ」の特長に模した経営モデルです。
リンナイ (5947)	「熱」を通じて「快適な暮らし」を提供 給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、インド、オーストラリアなどでも、強いブランドを築いています。

コモンズ30ファンドのリスクおよび手数料などについて	
リスク	当ファンドは、実質的に国内外の株式を投資対象としますので、組入れ株式の値動きにより基準価額は変動します。また、外貨建資産に投資した場合、為替レートの変動により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。これらにより生じた利益および損失は、すべて当ファンドの投資家であるお客さまに帰属することになります。また、元本および利息の保証は無く、預金保険の対象でもありません。したがって、お客さまが投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
購入時手数料	ありません。
換金手数料	ありません。
信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.2075%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.105%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。
設定日等	当ファンドの設定日は2009年1月19日、決算日は毎年1月18日です。

* リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

セミナー・オープンオフィス情報

コモンズ投信では、『対話』というキーワードを大切にしています。コモンズ30ファンドを支えてくださる皆さま、一緒に成長していこうとする皆さまとともに考えるセミナーを、随時開催していきます。加えて、お客さまが気軽にオフィスへお越しいただけるよう、オープンオフィスの機会もございます。お気軽に遊びにいらしていただき、ご要望やご不明な点は何なりとおっしゃっていただければ幸いです。

「はじめてのコモンズ」：コモンズ CEO:伊井哲朗がやさしくご説明します。	
日時/場所	2月14日(火)23日(木)：14時-16時 16日(木)22日(水)27日(月)：19時-21時 @弊社ワイス 定員15名 無料
オープンオフィス「コモンズ流運用とは」：コモンズのファンドマネジャー：吉野永之助が笑顔でお迎えします。	
日時/場所	3月15日(木)：18時-20時 @弊社ワイス 定員10名 無料
「コモンズくつろぎBAR」：ご一緒に楽しく交流しましょう。	
日時/場所	3月21日(水)：18時-20時 @弊社ワイス 定員10名 無料
第2回コモンズ SEED Cap(社会起業家支援プログラム)記念セミナー「共感資本 X 共益投資で日本再生」	
日時/場所	2月21日(火) 19:00-21:00 @千代田区立日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス (小ホール)
定員/会費	50名/1,000円 (当社で口座をお持ちの方は無料)

☆草食投資隊「草快塾」のご案内☆

3月13日19時から「草快塾」(テーマ：時代潮流の変化)をレオスキャピタルワークスの27F セミナールームで開催します。
(定員40名さま、会費無料)

詳細については弊社ホームページをご確認ください。

<http://www.common30.jp/s2.html#20120313soushoku>

お問い合わせ先

コールセンター

☎ 電話 : 03-3221-8730 (平日9時~17時)

✉ メール : commons-call@commons30.jp

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 社団法人投資信託協会